

くふうカンパニー

2022年9月期 連結決算 説明資料

2022年11月14日



目次

1. 2022年9月期 連結業績
2. 2023年9月期 連結業績予想
3. 各事業セグメントの概況
 - 毎日の暮らし事業
 - ライフイベント事業



1. 2022年9月期 連結業績

毎日の暮らし事業

日常・地域生活領域

ロコガイド

買い物情報サービス・生活情報メディア

SHIZUOKA ONLINE

地域情報メディア

zaim

家計簿サービス

kids★star

知育アプリ

ライフイベント事業

住まい領域

HyAS&Co.
Hyper Asset Solutions

経営コンサルティング
サービス

SEVEN SIGNATURES INTERNATIONAL

富裕層向け
コンサルティングサービス

くふう住まい

住宅・不動産専門メディア、買取再販サービス

※2022年10月1日付で(株)オウチャーノ及び(株)おうちのくふうを統合

結婚領域

エニマリ

結婚情報メディア・サービス

投資・インキュベーション事業

投資・事業開発領域

くふうカンパニー

持株会社 (投資事業)

くふうキャピタル

投資運用会社

actindi

子どもとおでかけ情報サイト

保険のくふう

保険販売代理

くふう

くふう少額短期保険

保険商品開発・販売

(関連会社)

その他

デザイン開発領域

Da Vinci Studio

開発・研究

テクノロジー開発領域

経営管理領域

くふうカンパニー

持株会社 (事業会社支援)

- 2022年9月期の EBITDA は通期業績予想を上回り着地
- 売上高、利益ともに前期比 約1.6倍の成長

| | 20/9期 ※ | 21/9期 ※ | 22/9期 | 22/9期 | | |
|---------------|---------|---------|--------|---------------|---------|---------|
| | 実績 | 実績 | 予想 | 実績 | 前期比 | 達成率 |
| 売上高 | 6,042 | 11,256 | 18,000 | 18,625 | 165.5 % | 103.5 % |
| 営業利益 | 604 | 1,000 | 1,300 | 1,558 | 155.7 % | 119.9 % |
| EBITDA | 890 | 1,617 | 2,300 | 2,581 | 159.6 % | 112.2 % |

(単位：百万円)

※ 2020年9月期（2019年10月～2020年9月）及び2021年9月期（2020年10月～2021年9月）の実績は、それぞれの期間における旧(株)くふうカンパニー及び(株)ロコガイドの連結業績を単純合算した金額（非監査）。

- 2022年9月期の EBITDA は、2,581百万円を達成、2026年の目標100億円に向けて順調に推移

各事業の進捗

| | |
|----------------------------|--|
| 毎日の暮らし事業 | 日常・地域生活領域 <ul style="list-style-type: none">トクバイ事業が計画通りに推移。来期以降の収益拡大に向けて、価格改定準備なども順調に進捗。ロコガイド社以外においても、各社が利益貢献。 |
| ライフイベント事業 | 住まい領域 <ul style="list-style-type: none">買取再販事業、富裕層向け事業は安定的に利益貢献できる事業に成長。不動産事業者向けツール販売が順調に推移、メディアの立て直しは来期の注力テーマに。ハイアス社は特設注意市場銘柄指定が解除となり、今後の利益成長に向けた体制整備を推進。 結婚領域 <ul style="list-style-type: none">業績回復には至らずも、通期は黒字で着地。コロナ禍後の業績拡大に向けて、契約会場の獲得などは計画通りに進捗。 |
| 投資・ インキュベーション事業 | 投資・事業開発領域 <ul style="list-style-type: none">投資事業はQ4に営業投資有価証券の一部売却益を計上。アクトインディ社株式の取得など、グループの事業拡大を推進。 |

- 前四半期比、前年同四半期比でともに増益
 - 投資事業を除いたベースでも、前四半期比は増収増益を達成
 - ハイアス・アンド・カンパニーの業績5か月分を計上した前年同四半期を上回る利益を創出

| | 21/9期 ※1 | | | | 22/9期 | | | | | |
|--------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------------|---------|
| | Q1 | Q2 | Q3 | Q4 ※2 | Q1 | Q2 | Q3 | Q4 | 前年 同四半期比 | 前四半期比 |
| 売上高 | 1,340 | 2,053 | 1,695 | 6,166 | 4,528 | 4,599 | 4,175 | 5,321 | 86.3 % | 127.5 % |
| 営業利益 | 156 | 261 | 143 | 438 | 369 | 403 | 233 | 551 | 125.7 % | 236.6 % |
| EBITDA | 226 | 358 | 247 | 784 | 626 | 658 | 488 | 808 | 103.0 % | 165.6 % |

(単位：百万円)

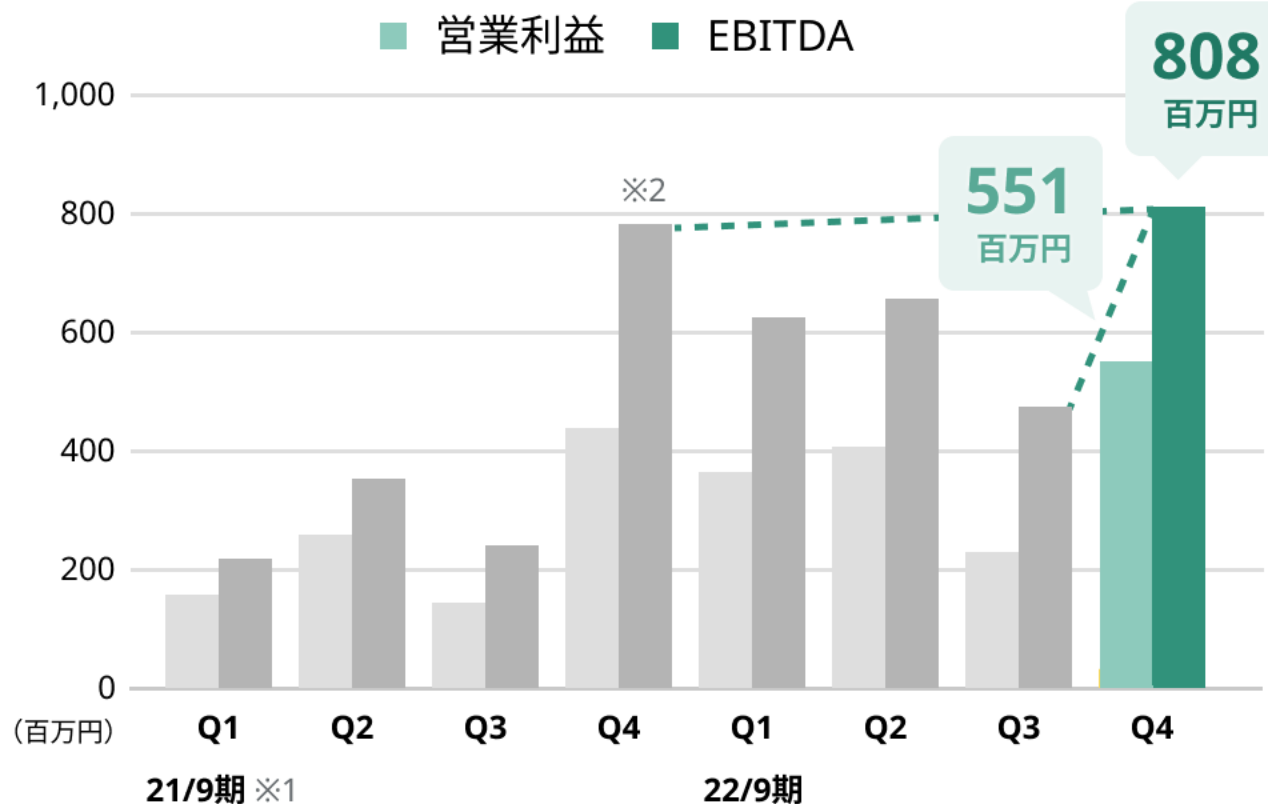
※1：2021年9月期（2020年10月～2021年9月）の実績は、旧(株)くふうカンパニー及び(株)ロゴガイドの連結業績を単純合算した金額（非監査）。

(株)キッズスターの損益を2021年9月期第2四半期連結会計期間より、(株)しずおかオンライン及びハイアス・アンド・カンパニー(株)の損益を2021年9月期第4四半期連結会計期間より連結。

※2：ハイアス・アンド・カンパニー(株)の決算期変更に伴い、同社損益は2021年9月期第4四半期に2021年5月～9月までの5か月分を計上。

連結業績 四半期推移

- ・ 前四半期比で増収増益
- ・ 前年同四半期比でも増益を実現



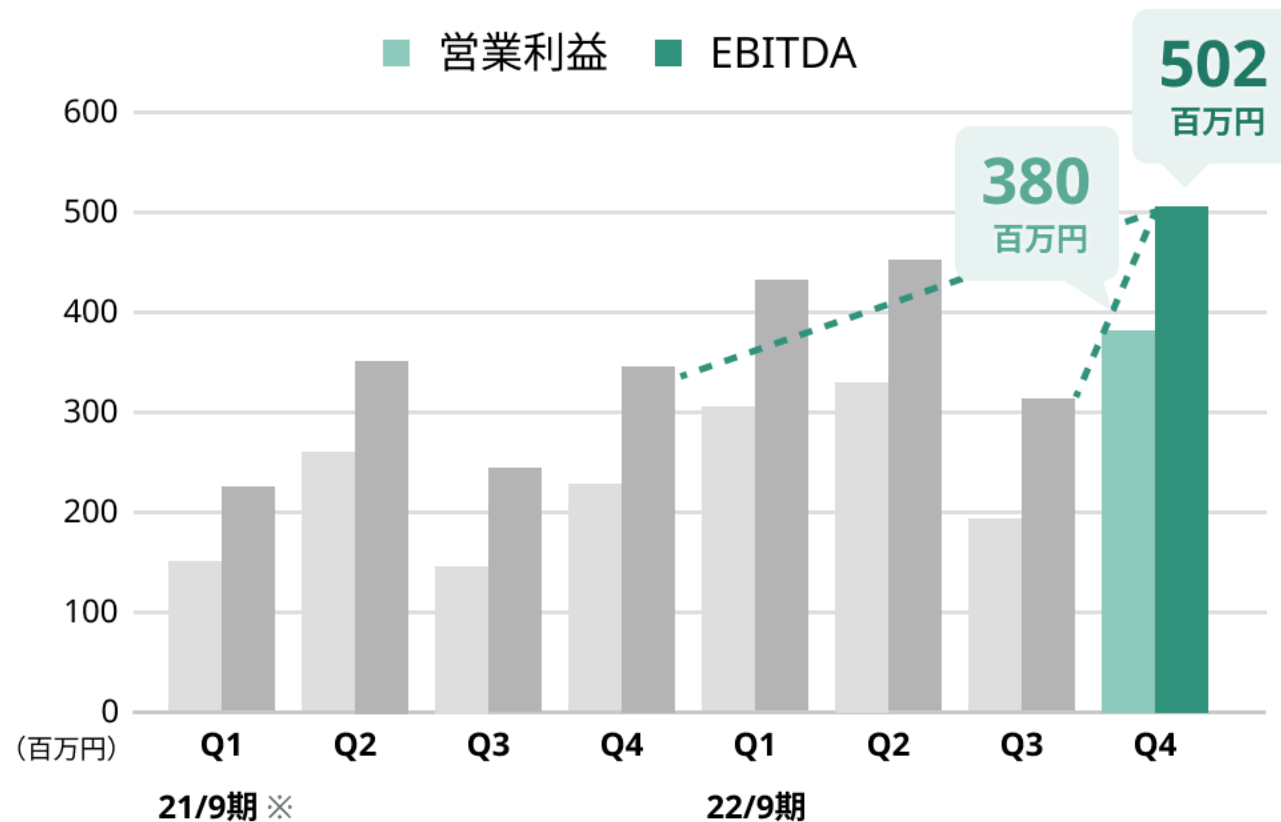
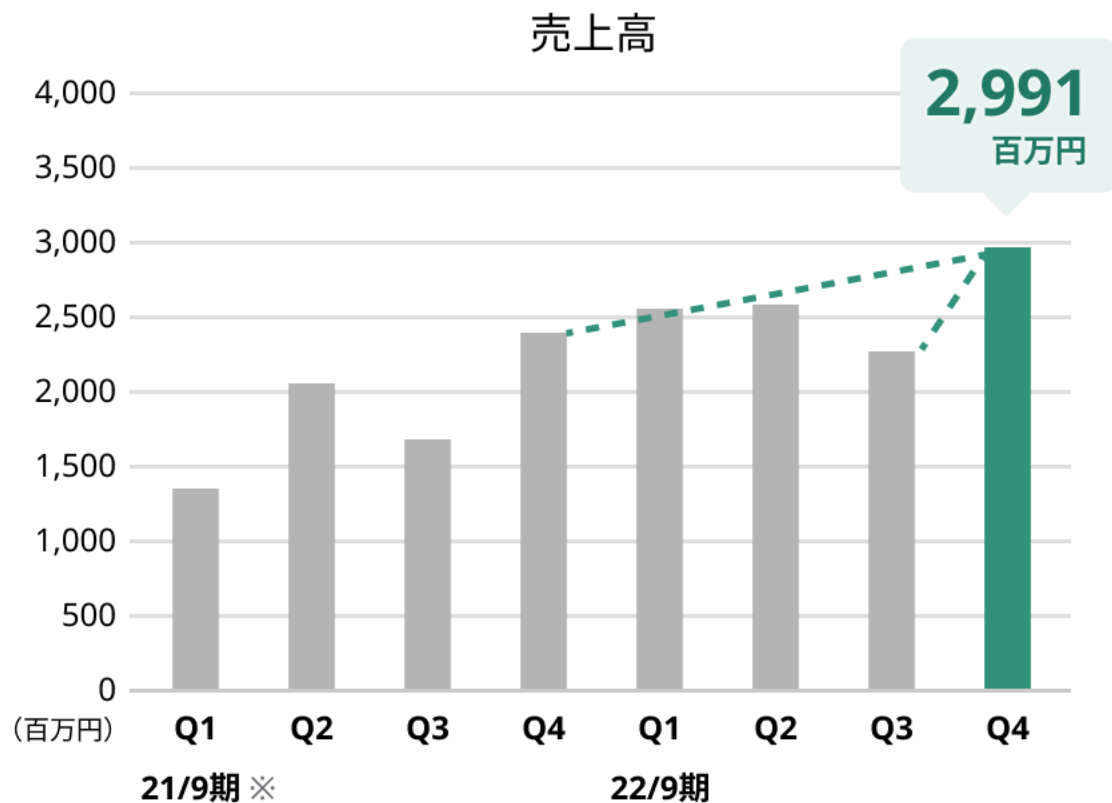
※1：2021年9月期（2020年10月～2021年9月）の実績は、旧(株)くふうカンパニー及び(株)ロコガイドの連結業績を単純合算した金額（非監査）。

(株)キッズスターの損益を2021年9月期第2四半期連結会計期間より、(株)しずおかオンライン及びハイアス・アンド・カンパニー(株)の損益を2021年9月期第4四半期連結会計期間より連結。

※2：ハイアス・アンド・カンパニー(株)の決算期変更に伴い、同社損益は2021年9月期第4四半期に2021年5月～9月までの5か月分を計上。

連結業績 四半期推移 (ハイアスを除く)

- ハイアス・アンド・カンパニーの連結による影響を除いた業績において、前四半期比、前年同四半期比でともに増収増益



※ 2021年9月期（2020年10月～2021年9月）の実績は、旧(株)くふうカンパニー及び(株)ロコガイドの連結業績を単純合算した金額（非監査）。
 (株)キッズスターの損益を2021年9月期第2四半期連結会計期間より、(株)しずおかオンラインの損益を2021年9月期第4四半期連結会計期間より連結。

連結業績 セグメント別 売上高（四半期）

- ・各事業において、前四半期比増収
- ・営業投資有価証券の一部売却に伴う売上高をQ4に計上

| | 21/9期 ※1 | | | | 22/9期 | | | | | |
|------------------------|----------|-----|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------------|----------|
| | Q1 | Q2 | Q3 | Q4 | Q1 | Q2 | Q3 | Q4 | 前年 同四半期比 | 前四半期比 |
| 毎日の暮らし事業 ※2 | 614 | 713 | 769 | 960 | 1,101 | 1,101 | 1,056 | 1,143 | 119.1% | 108.2% |
| ライフイベント事業 ※3 | 678 | 916 | 891 | 5,174 | 3,401 | 3,473 | 3,092 | 3,675 | 71.0% | 118.8% |
| 売上高 投資・ インキュベーション事業 | 16 | 409 | 18 | 15 | 25 | 16 | 24 | 495 | 3,133.2% | 2,035.4% |
| その他 | 61 | 57 | 48 | 43 | 36 | 39 | 30 | 39 | 91.2% | 130.3% |
| 調整額 | ▲30 | ▲44 | ▲31 | ▲27 | ▲36 | ▲31 | ▲28 | ▲32 | - | - |

※1：2021年9月期（2020年10月～2021年9月）の実績は、旧(株)くふうカンパニー及び(株)ロゴガイドの連結業績を単純合算した金額（非監査）。

（単位：百万円）

※2：「毎日の暮らし事業」区分において、(株)キッズスターの損益を2021年9月期第2四半期連結会計期間より、(株)しずおかオンラインの損益を2021年9月期第4四半期連結会計期間より連結。

※3：「ライフイベント事業」区分において、ハイアス・アンド・カンパニー(株)の損益を2021年9月期第4四半期連結会計期間より連結。

同社の決算期変更に伴い、同社損益は2021年9月期第4四半期に2021年5月～9月までの5か月分を計上。

連結業績 セグメント別 営業利益（四半期）

くふうカンパニー

- ・ ライフイベント事業は、ハイアス社の建築施工事業における注文住宅引渡しが集中し、前四半期比で大幅増益
- ・ 前述の営業投資有価証券の一部売却に伴う利益をQ4に計上

| | 21/9期 ※1 | | | | 22/9期 | | | | | |
|----------------------------|----------|------|------|------|-------|------|------|------|-------------|--------|
| | Q1 | Q2 | Q3 | Q4 | Q1 | Q2 | Q3 | Q4 | 前年 同四半期比 | 前四半期比 |
| 毎日の暮らし事業 ※2 | 176 | 185 | 207 | 220 | 365 | 351 | 278 | 282 | 128.4% | 101.5% |
| ライフイベント事業 ※3 | 93 | 121 | 103 | 419 | 251 | 287 | 206 | 302 | 72.1% | 146.7% |
| 営業利益 投資・ インキュベーション事業 | ▲13 | 64 | ▲15 | ▲11 | ▲8 | ▲6 | ▲5 | 202 | - | - |
| その他 | ▲13 | ▲10 | ▲19 | ▲27 | ▲31 | ▲27 | ▲34 | ▲31 | - | - |
| 調整額 | ▲86 | ▲100 | ▲133 | ▲161 | ▲208 | ▲202 | ▲211 | ▲204 | - | - |

※1：2021年9月期（2020年10月～2021年9月）の実績は、旧(株)くふうカンパニー及び(株)ロゴガイドの連結業績を単純合算した金額（非監査）。

（単位：百万円）

※2：「毎日の暮らし事業」区分において、(株)キッズスターの損益を2021年9月期第2四半期連結会計期間より、(株)しずおかオンラインの損益を2021年9月期第4四半期連結会計期間より連結。

※3：「ライフイベント事業」区分において、ハイアス・アンド・カンパニー(株)の損益を2021年9月期第4四半期連結会計期間より連結。

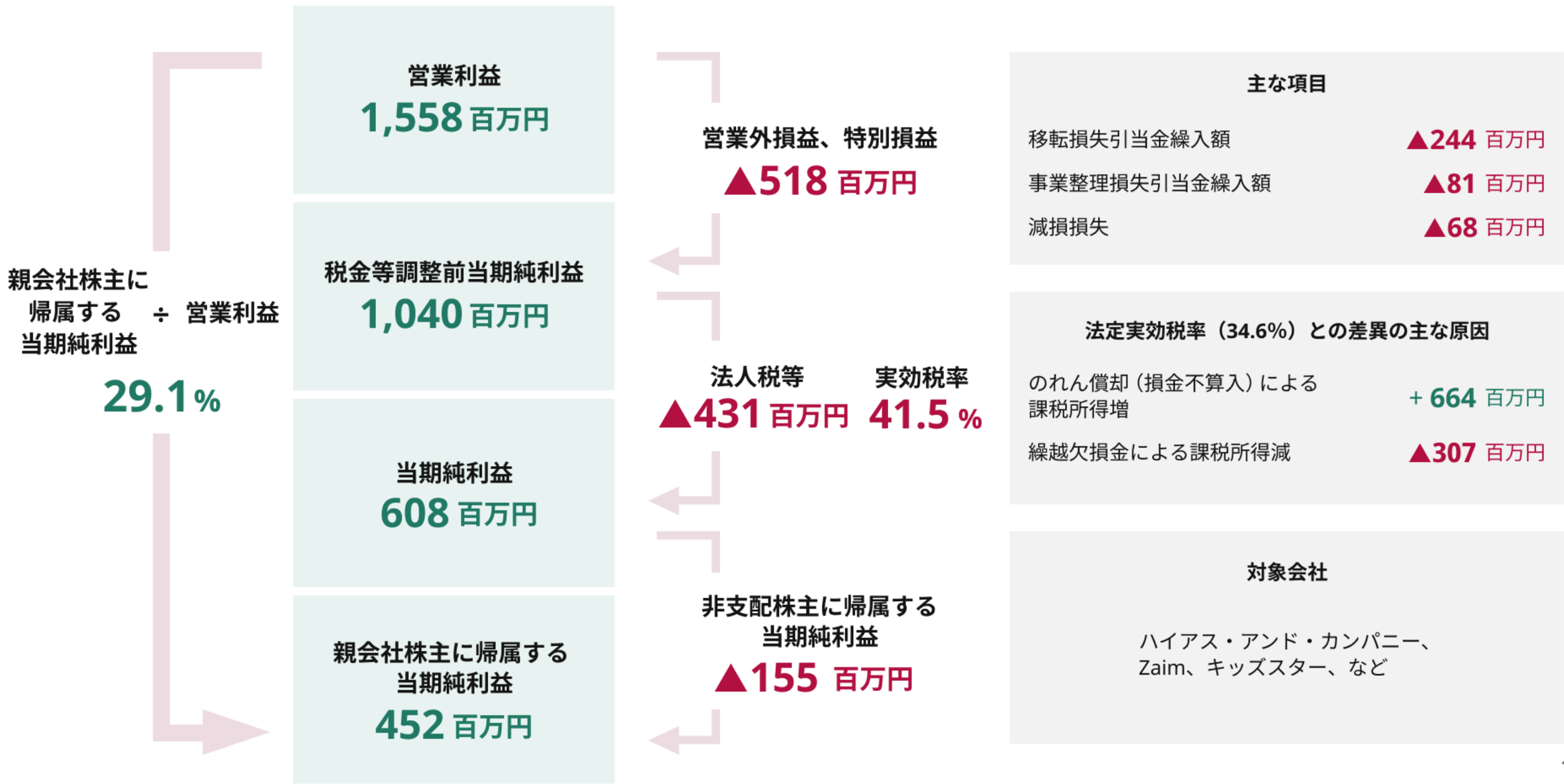
同社の決算期変更に伴い、同社損益は2021年9月期第4四半期に2021年5月～9月までの5か月分を計上。

| | 2021年10月 設立時点 | 2022年9月末 | 増減額 | 増減要因 |
|----------------|------------------|---------------|-------------|--|
| 流動資産 | 15,613 | 14,826 | ▲787 | ・ 営業活動により資金を獲得した一方、借入金返済及び投資有価証券の取得等により現金及び預金が511百万円減少 |
| （現金及び預金） | 7,780 | 7,269 | ▲511 | |
| （営業投資有価証券） | 3,335 | 2,979 | ▲356 | |
| （販売用不動産） | 2,412 | 2,758 | 345 | |
| 固定資産 | 6,374 | 6,498 | 124 | ・ 営業投資有価証券の一部売却及び配当金の受領による簿価修正等により、営業投資有価証券が356百万円減少 |
| （のれん） | 4,190 | 3,526 | ▲664 | |
| （投資その他の資産） | 1,096 | 2,047 | 950 | ・ 投資有価証券の取得等により投資その他の資産が950百万円増加 |
| 資産 | 22,000 | 21,329 | ▲670 | |
| 負債 | 10,460 | 9,666 | ▲793 | ・ 短期借入金及び長期借入金が576百万円減少 |
| （短期借入金及び長期借入金） | 6,432 | 5,856 | ▲576 | |
| 純資産 | 11,540 | 11,663 | 122 | ・ 自己株式は買付により443百万円増加 |
| （利益剰余金） | 738 | 1,191 | 452 | |
| （自己株式） | — | ▲443 | ▲443 | |
| （その他有価証券評価差額金） | 455 | 399 | ▲56 | |
| 負債及び純資産 | 22,000 | 21,329 | ▲670 | |

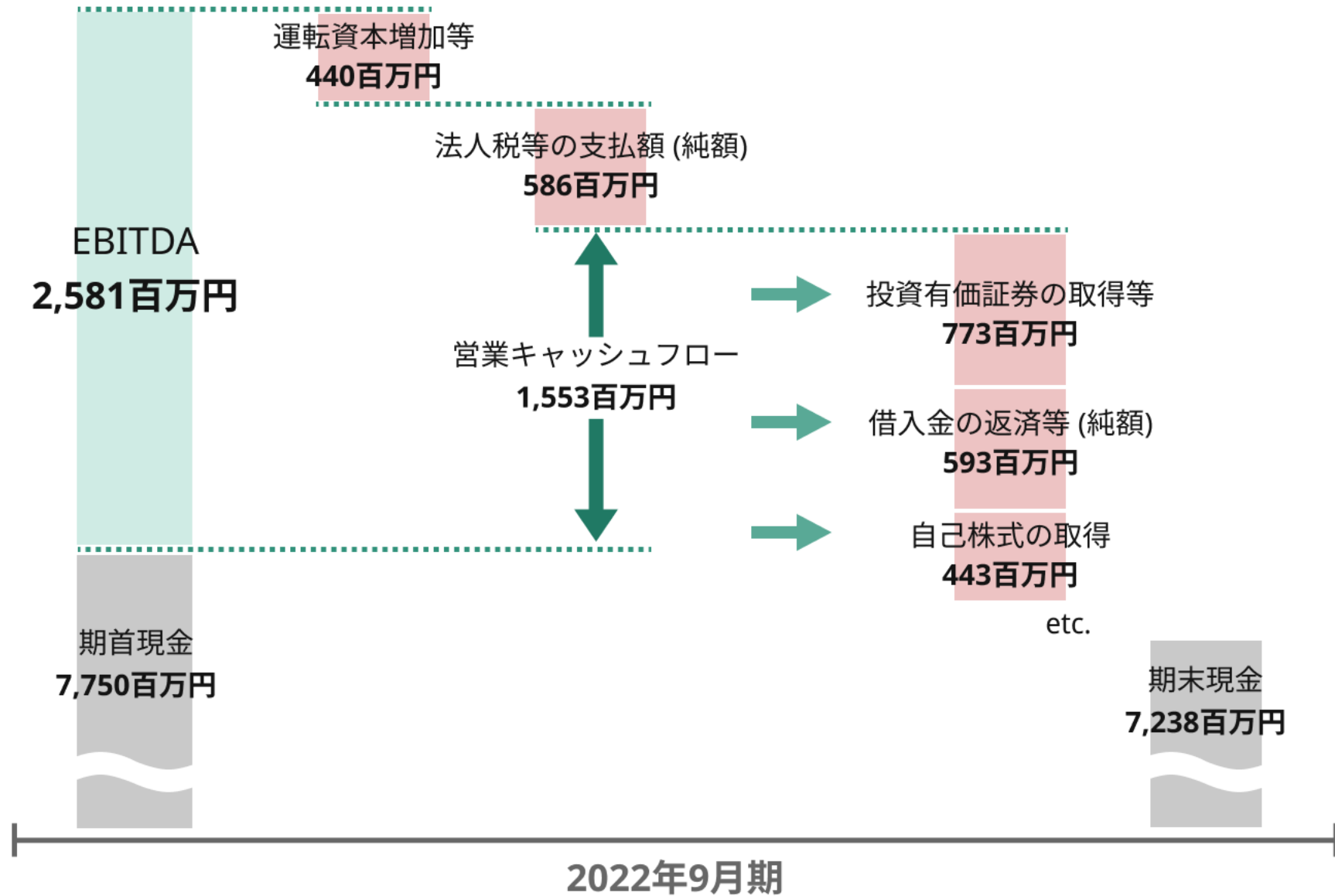
※ () 記載している項目の金額は内書を表示。

(単位：百万円)

連結業績 当期純利益分析



連結業績 キャッシュフロー分析





ユーザー



3つのユーザー接点により、ユーザーの行動を支援

Media

ユーザー接点の最大化

月間利用者数 ※1

約 **4,200** 万人



SaaS

事業者支援を通じたユーザーへの
間接的なサービス提供

契約アカウント数 ※2

約 **61,150**



Tool / Agent

毎日の暮らしに役立つツールと、
ライフイベントの専門サービスを提供

ツール累計DL数 ※3 年間サービス提供数 ※4

約 **2,470** 万 約 **4,000**

※1：2022年9月末時点における日常・地域生活領域、住まい領域、結婚領域の主要メディア及びツール利用者数合計（ブラウザベースまたは端末ベース）。複数メディアまたはツール利用者の重複は考慮しない単純合算ベース。

※2：2022年9月末時点における「トクバイ」利用（有料及び無料）店舗数、(株)オウチーノが提供する広告掲載及び業務支援ツールサービスの利用店舗数、ハイアス・アンド・カンパニー(株)が提供するサービスの会員企業数、(株)エニマリの取引先会場数合計。

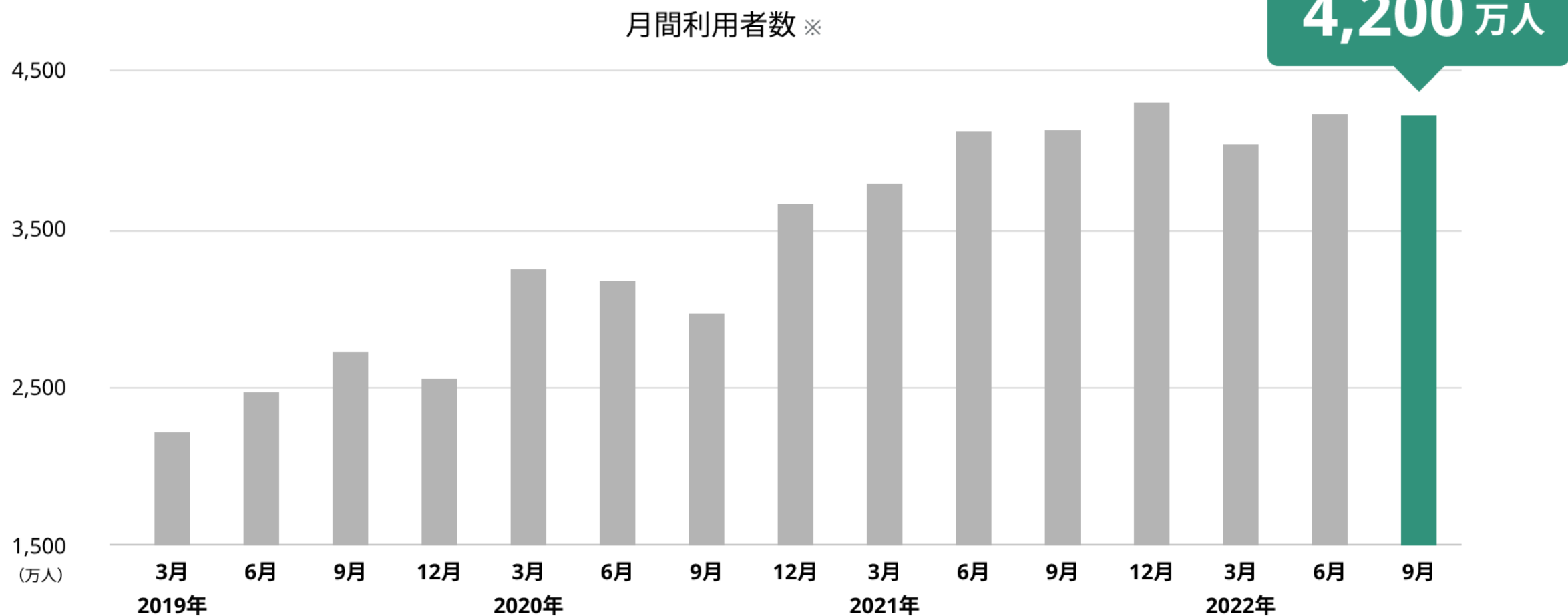
※3：2022年9月末時点における「トクバイ」「Zaim」「ごっこランド」の累計アプリDL数合計。

※4：2022年9月時点を基準とした(株)エニマリの結婚式プロデュース件数年間概算値、住まい領域（ハイアス・アンド・カンパニー(株)を除く）の直近1年間におけるサービス提供数、

(株)しずおかオンラインの直近1年間における「イエタテ相談カウンター」相談数合計。

グループ全体のメディアの月間利用者数推移

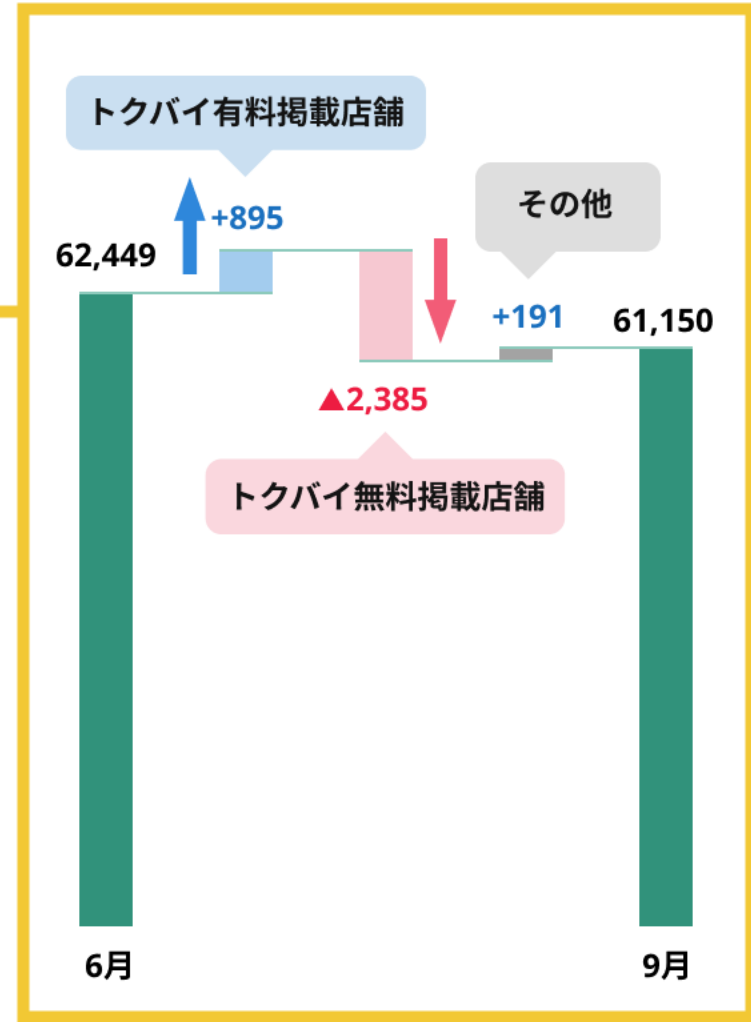
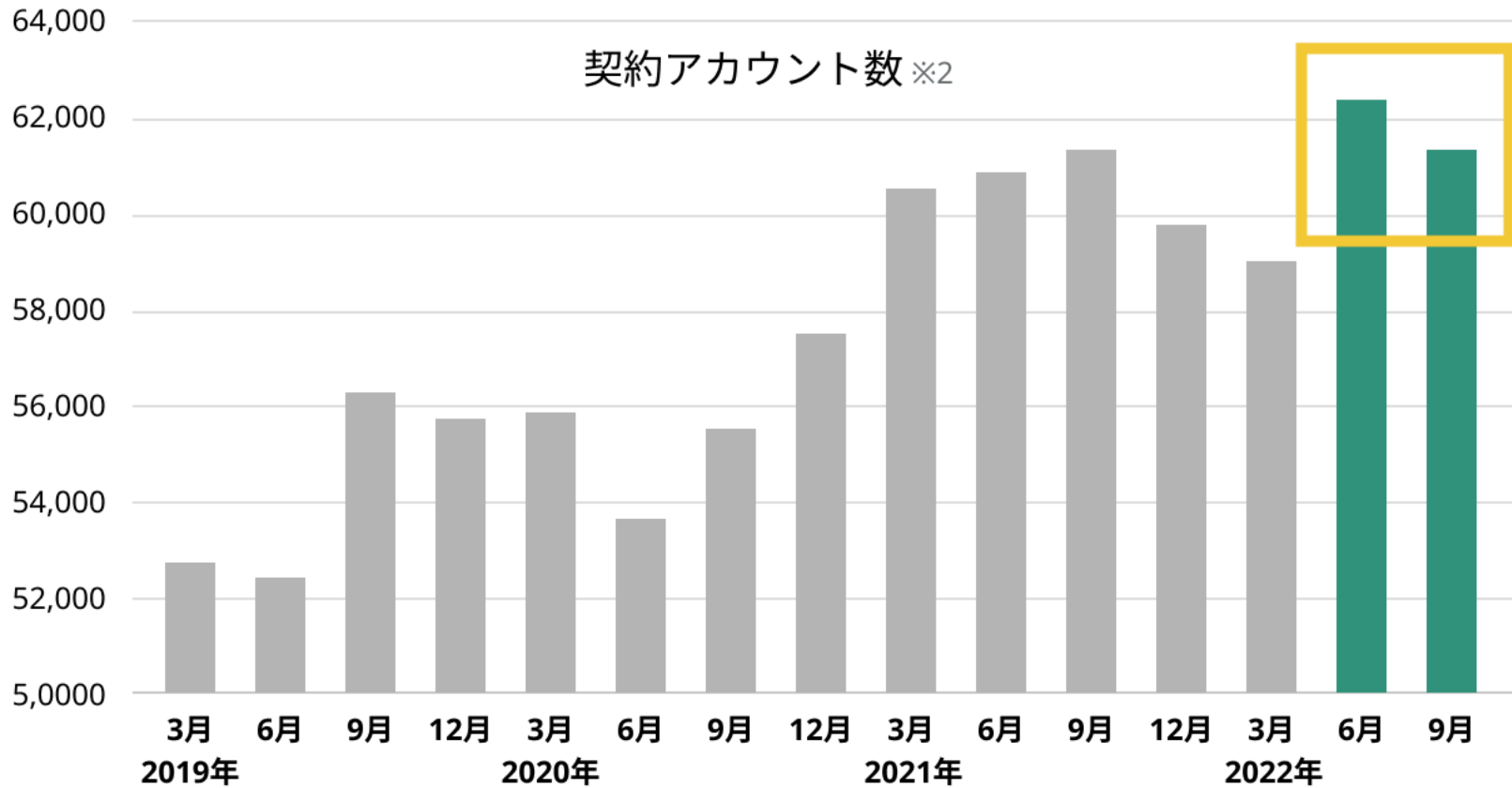
- グループ全体のメディアの月間利用者数は、単純合算ベースで約4,200万人



※ 日常・地域生活領域、住まい領域、結婚領域の主要メディア及びツール利用者数合計（ブラウザベースまたは端末ベース）。
複数メディアまたはツール利用者の重複は考慮しない単純合算ベース。

グループ全体の契約アカウント数推移

- トクバイの有料掲載店舗数は大手家電量販チェーンの有償化により増加
- 無料掲載店舗数は有償化や一部店舗のトライアル掲載終了等により減少
- コンビニエンスストアとの新たな取り組みを開始 ※1



※1：コンビニエンスストア約16,000店舗との取り組みについて、契約アカウント数には不算入。

※2：「トクバイ」掲載店舗数（有料及び無料）、(株)オウチーノが提供する広告掲載及び業務支援ツールサービスの利用店舗数、ハイアス・アンド・カンパニー(株)が提供するサービスの会員企業数、(株)エニマリの取引先会場数合計。

2. 2023年9月期 連結業績予想

月間利用者数^{※1}

6,000 万人



グループEBITDA^{※2}

100 億円^{※3}

主要事業の構成割合^{※4}

50%

50%

毎日の暮らし事業

日常・地域生活領域



ライフイベント事業

結婚領域

住まい領域^{※5}



※1：日常・地域生活領域内主要メディア及びツール利用者数合計
(ブラウザベースまたは端末ベース)。
複数メディアまたはツール利用者の重複は考慮しない単純合算ベース。

※2：「EBITDA」は、営業利益に減価償却費及びのれん償却額を加えて算出。

※3：既存のグループ各社の事業成長により達成を目指す目標値。

※4：毎日の暮らし事業及びライフイベント事業の合計額を母数とした各事業の構成割合。

※5：住まい領域にハイアス・アンド・カンパニー(株)を含む。

2023年9月期 連結業績予想

- 2023年9月期は営業利益20億円（前期比 128.4%）、EBITDA 31億円（前期比 120.1%）を計画

| | 22/9期 | 23/9期 | |
|--------|--------|--------|---------|
| | 実績 | 予想 | 前期比 |
| 売上高 | 18,625 | 21,000 | 112.8 % |
| 営業利益 | 1,558 | 2,000 | 128.4 % |
| EBITDA | 2,581 | 3,100 | 120.1 % |

（単位：百万円）

- ・ 2023年9月期は営業利益20億円（前期比 128.4%）、EBITDA 31億円（前期比 120.1%）を計画

各事業の前提

| | |
|----------------------------|--|
| 毎日の暮らし事業 | 日常・地域生活領域 <ul style="list-style-type: none">・ 法人向けサービスの拡充等により、トクバイの料金改定を実施予定。・ トクバイの有料掲載店舗数は前期と同等ペースでの拡大を見込む。・ Zaimとトクバイの連携による新商品をローンチ予定。 |
| ライフイベント事業 | 住まい領域 <ul style="list-style-type: none">・ 事業者向けツールは工務店等へターゲットを拡大、メディアは独自コンテンツやサービス連携によるユーザー数増とマネタイズ加速を目指す。・ 買取再販事業は、不動産市況を鑑み仕入れを抑制、富裕層向け事業はハワイ不動産中心のため為替状況を注視。・ ハイアス社は、足元の新築戸建住宅市場が減速中、市況悪化を織り込む。 結婚領域 <ul style="list-style-type: none">・ 会場向けのサービス拡充等により、メディアの広告掲載の価格改定を実施予定。・ 国内需要の回復を見込み、結婚式プロデュースの施行数増加。・ 事例コンテンツや相談エージェント機能を拡充し、ユーザーに対する付加価値向上へ。 |
| 投資・ インキュベーション事業 | 投資・事業開発領域 <ul style="list-style-type: none">・ 旅行おでかけサービス「RETRIP」運営会社の株式を取得、引き続きグループの事業拡大を推進。・ 既存の投資先も堅調な見通し。 |

- 旅行おでかけサービス「RETRIP」運営会社の株式取得を9月に公表
- グループ事業に「旅行」が新たに加わると共に、グループの既存メディアとの連携によるローカルコンテンツの強化や、若年層ユーザーのニーズを捉えたサービスの展開へ

(株)くふうカンパニー

64.3%保有

(2023年9月期Q2より損益を連結開始予定)

(株)RETRIP

2022年12月1日付で(株)trippieceと(株)CultureStudioTokyo ※を統合し、
商号は「(株)RETRIP」に変更予定。

※ 同社の少数株主で同社と同一社名の(株)CultureStudioTokyo（本社東京都港区）は、当社と資本関係のない法人であり、本統合の対象ではありません。

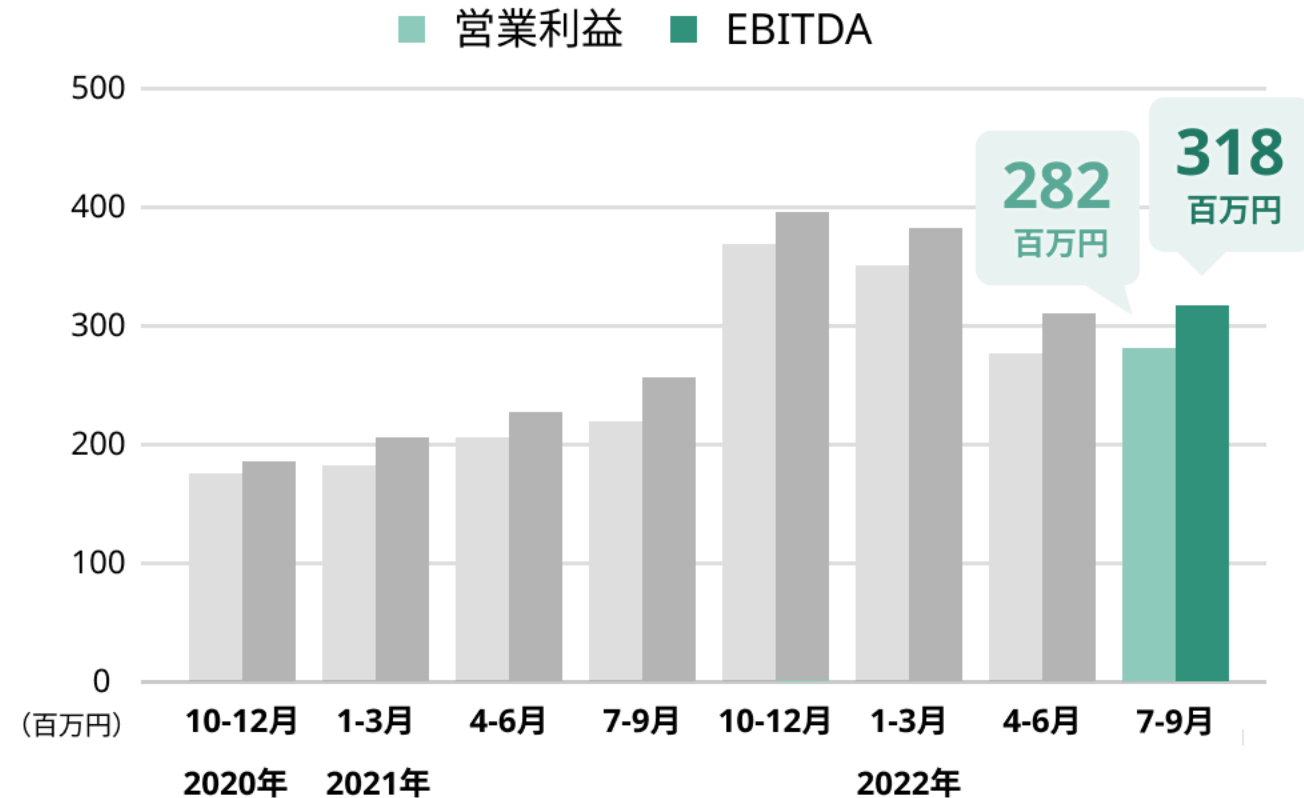
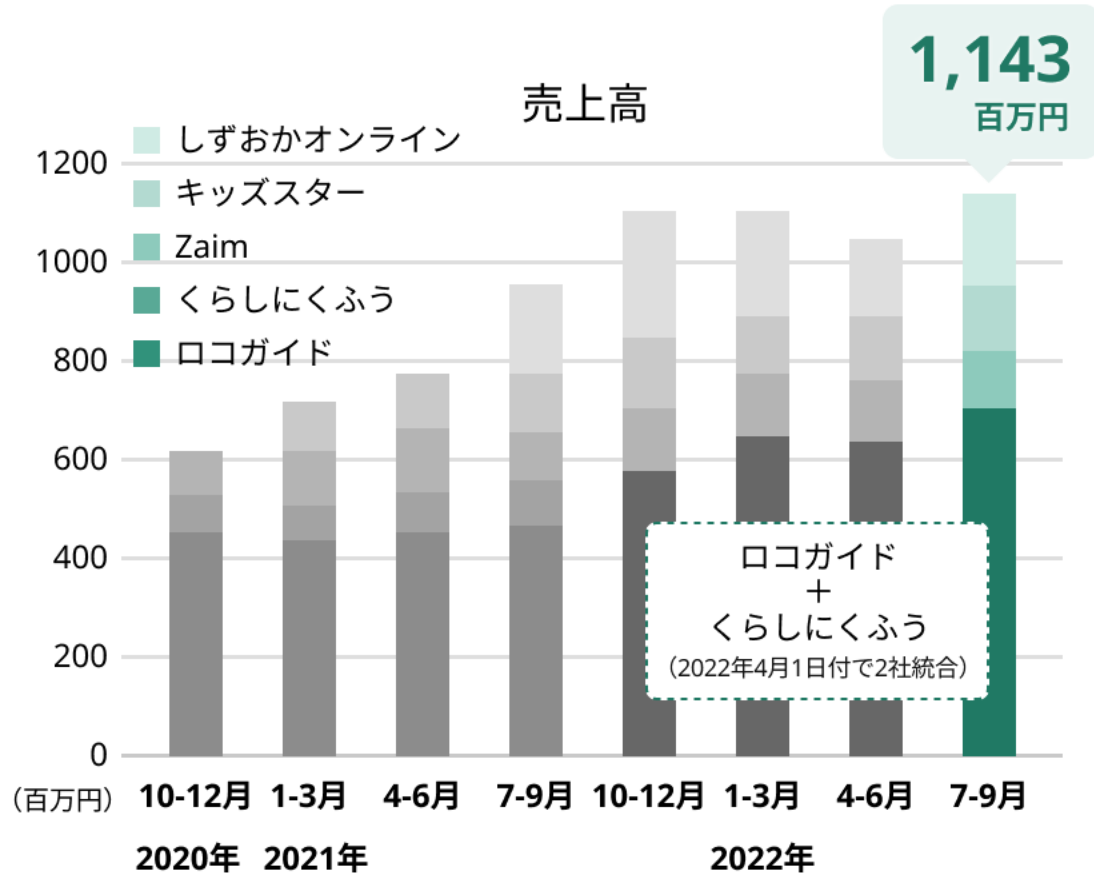


3. 各事業セグメントの概況

毎日の暮らし事業

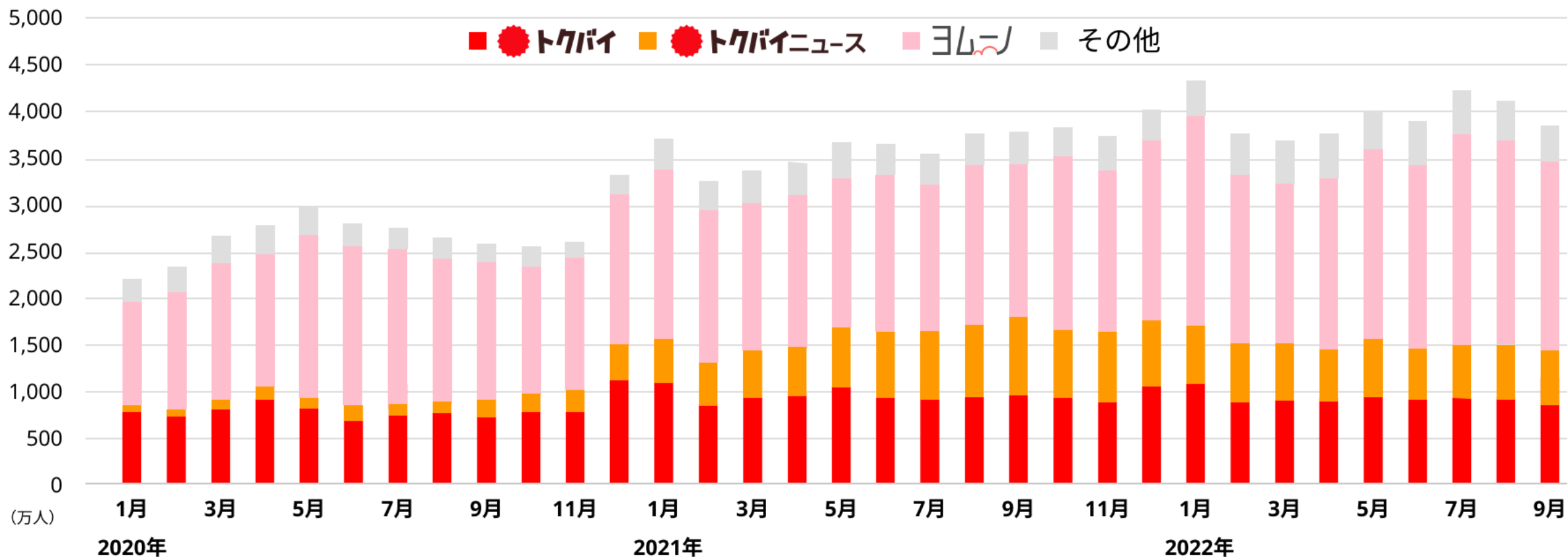


- トクバイ事業が順調に推移
- 小売・流通業界向け専門のDX情報サービスを提供するリテール総合研究所（ロコガイド子会社）において、9月に開催した業界向けイベントが業績に寄与



- 物価高等を背景に、引き続きヨムーノを中心とした節約関連ニーズを捉えたコンテンツが好評、利用者数は堅調に推移

月間利用者数推移※

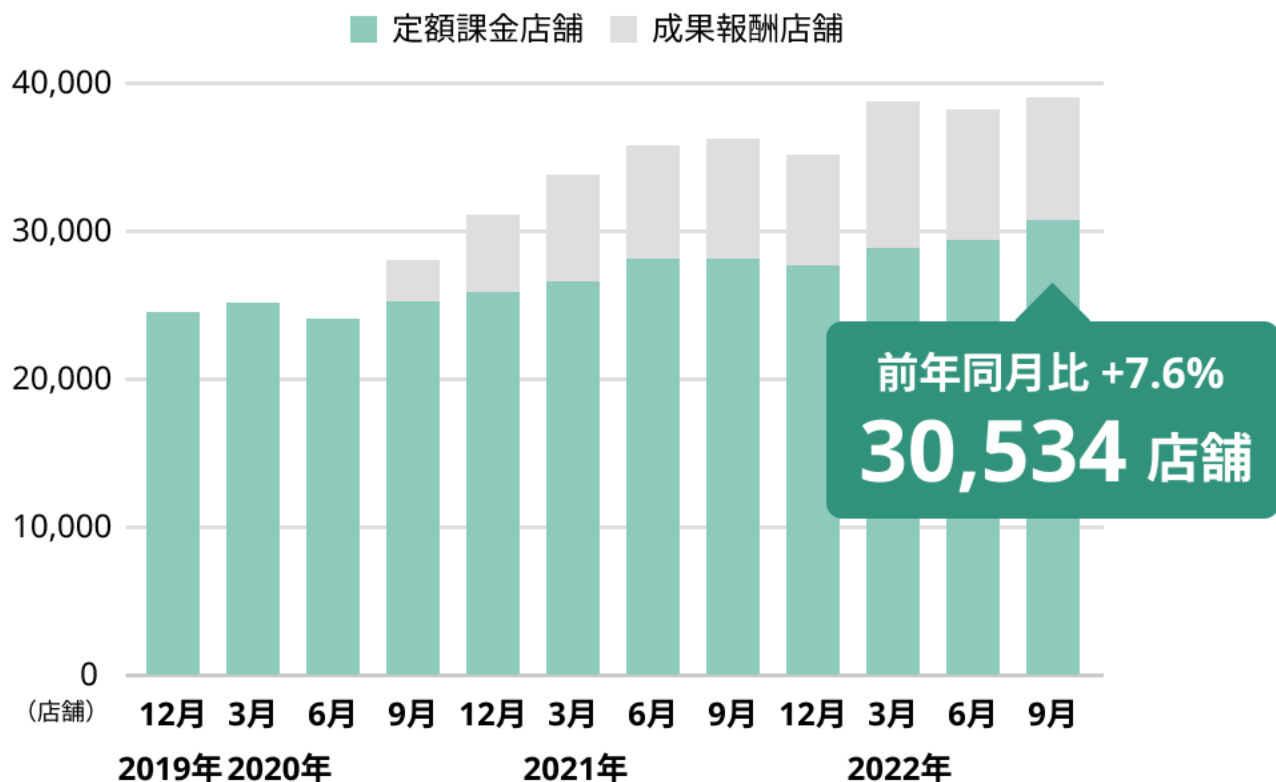


※ 日常・地域生活領域内主要メディア及びツール利用者数合計（ブラウザベースまたは端末ベース）。複数メディアまたはツール利用者の重複は考慮しない単純合算ベース。

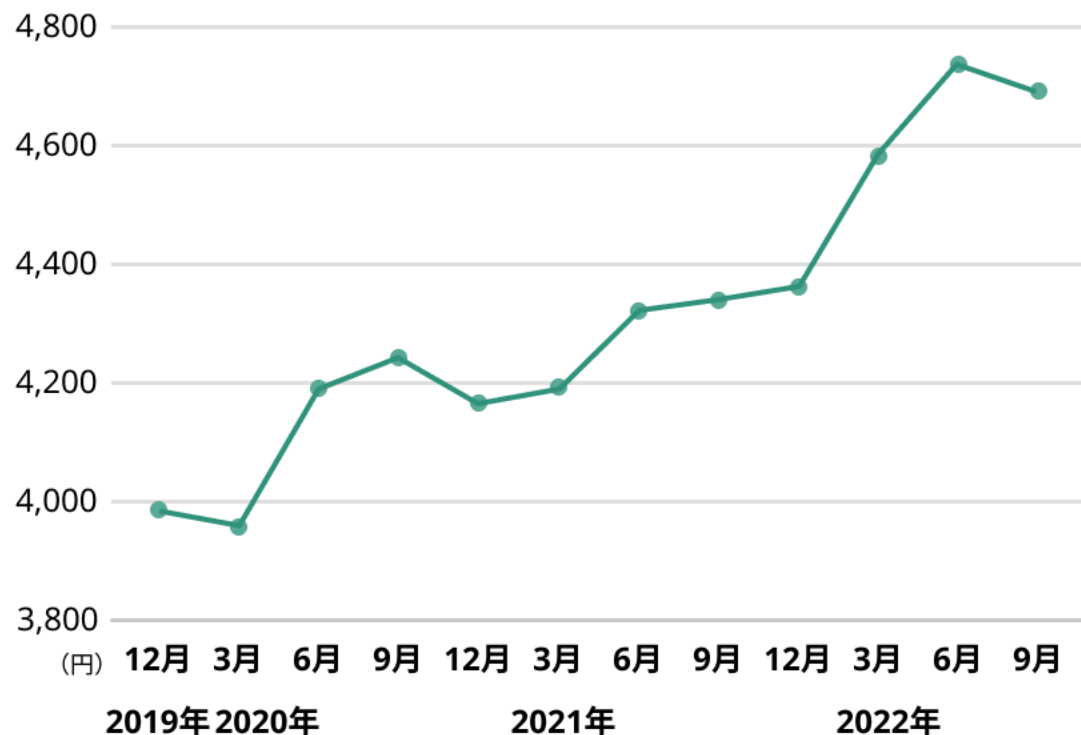
トクバイサービス有料掲載店数と平均単価の推移

- 2022年9月末時点の有料掲載店舗数は39,223店舗（定額課金店舗数は前年同月比+7.6%の30,534店舗）
- 大手家電量販チェーンの参画により、定額課金店舗数が増加

有料掲載店舗数の推移



定額課金店舗の平均単価の推移



- 粗利ベースでトクバイ利用料金の約**11倍**と高い費用対効果が確認されている

beaconでの来店調査と費用対効果分析

店舗に設置したbeaconで、トクバイ閲覧後の来店客数を計測。
チェーンの粗利率などをもとに、トクバイ利用料金の
何倍の費用対効果があるかを算出。

beacon調査



店舗にbeaconを設置し、来店を計測

費用対効果
算出

$$\frac{\text{トクバイ閲覧客数 (人)} \times \text{1客あたり粗利 (¥)}}{\text{トクバイ利用料金 (¥)}} \rightarrow \text{X 倍}$$

生活三業態全体での結果 ※

| チェーン | 業態 | 費用対効果 |
|--------|-----------|-------|
| チェーン A | スーパーマーケット | 115 倍 |
| チェーン B | | 67 倍 |
| チェーン C | | 45 倍 |
| チェーン D | | 26 倍 |
| チェーン E | | 6 倍 |
| チェーン F | ドラッグストア | 25 倍 |
| チェーン G | | 19 倍 |
| チェーン H | | 12 倍 |
| チェーン I | | 5 倍 |
| チェーン J | ホームセンター | 4 倍 |
| チェーン K | | 13 倍 |
| チェーン L | | 9 倍 |
| 全国平均 | | |

※ 2022年9月の生活三業態調査 n=1,092店。Webは加味しない、アプリのみの数値。
該当チェーンの情報閲覧後のユーザーのみカウント。

トクバイ内での動画マーケティングが定着（掲載実績の一例） くふうカンパニー



カスミ フードスクエアひたちなか世界店



ホットプレートでちゃんちゃんチーズ焼き

ホットプレートでちゃんちゃんチーズ焼き



マルエツ 橋の木店

実はかなり売れてます
マルエツのおはぎ



実はかなり売れて！マルエツのおはぎ



ファミリーマート 千葉ニュータウン中央駅



祝2周年！
こだわりの
新おしき!

こむすび



動画でお知らせ

毎月変わる
お買得

11/30(水)まで
今日は2,500点以上

この
マークが
お印!

お買得
ポイント

まとめ
買い
お買得!

11月のお買い得情報!



ドラッグユタカ 南陽店 (調剤併設)

店内商品【一部例外(除く)商品が
ございます。】

クーポン
配信中

15%OFF

今すぐフォローしてクーポンを獲得!!

ユタカをフォローしている人だけにクーポン配信中



スーパードラッグ
ひまわり



ひまわりカード入会案内

買い物メモ



万代 花園店

金曜買込市

※写真はイメージです。

きゅうり 38円 (税込41.04円)

れんこん 78円 (税込84.34円)

お買い得情報をお知らせします。



動画でお知らせ

市眼鏡



品質で選ぶなら、眼鏡市場!



11月楽天ボーナスポイント
日付公開

スマート液晶テレビ
55型
118,000円 (税込129,800円)

臨場感と没入感の
圧倒的
没入感

楽天ボーナスポイントキャンペーン! 家電どえらい市...
2022年10月から、ユニティで楽天ポイントカードサービスが...
11月3日~30日まで



ゴダイ

エリエールイーナ
トイレ拭きシート 599円 (税込650円)

2022年11月のスペシャルプライス商品!
ゴダイドラッグの11月スペシャルプライス商品をご紹介します!
11月1日~30日まで



富士市 × PayPay

最大20%戻ってくる

全額戻ってくる

富士市内のお買い物はPayPayで!
富士市内の香林堂にてPayPayでお支払いいただくと
11月1日~30日まで

ユーザー向け新機能

おすすめ1週間レシピ

「今日何つくろう」
「今日何買おう」を解決

2022年3月



クーポン機能をリニューアル

位置情報やフォロー店舗の情報をもとに
「近くのお店」「よくいくお店」の
クーポンを配信

2022年4月



クライアント向け新機能

Google ビジネスプロフィールとの 自動連携機能

「トクバイ」にチラシ情報を投稿するだけで、
自動で連携

2022年8月



小売アプリの コンテンツマーケティング支援機能

小売アプリと「52週特集」が連携

2022年9月



クーポン配信のターゲティング機能

配信対象をセグメントして
クーポンを配信できる機能

2022年9月



- 他チェーン利用ユーザーなど、生活者をターゲティングしてクーポンを配信する機能を追加し、効果・効率的なクーポン販促が可能に



「セグメントクーポン」が登場！

配信対象をセグメントして
クーポンを配信できる機能！

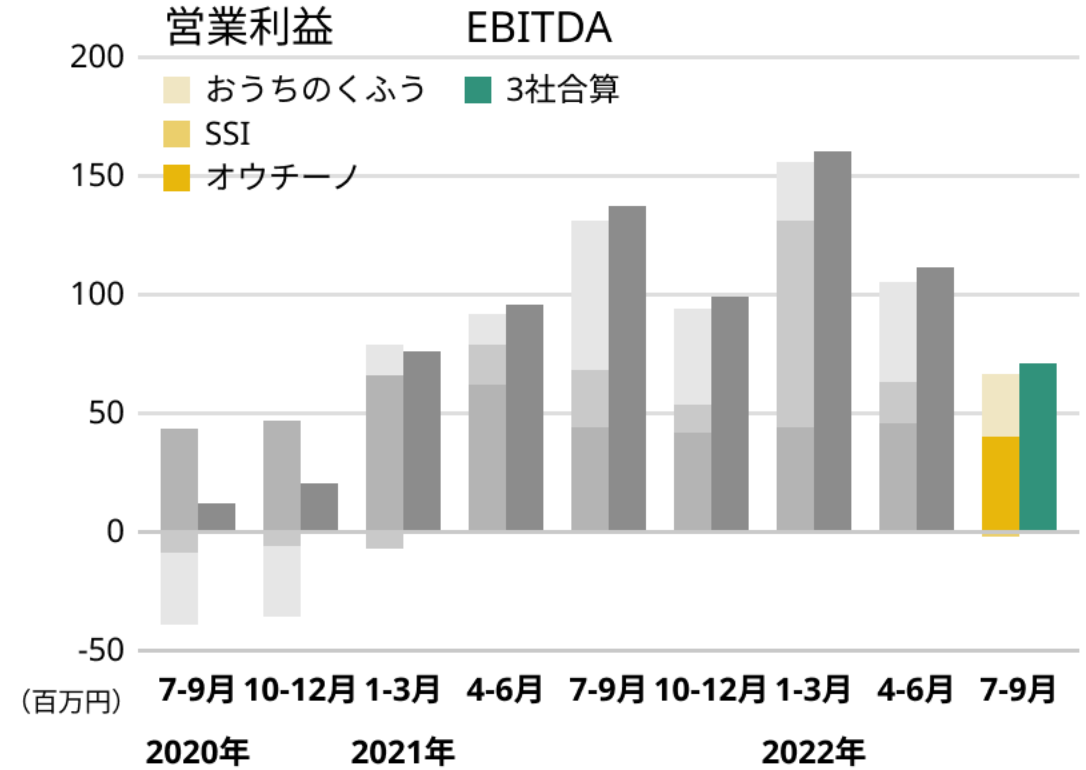
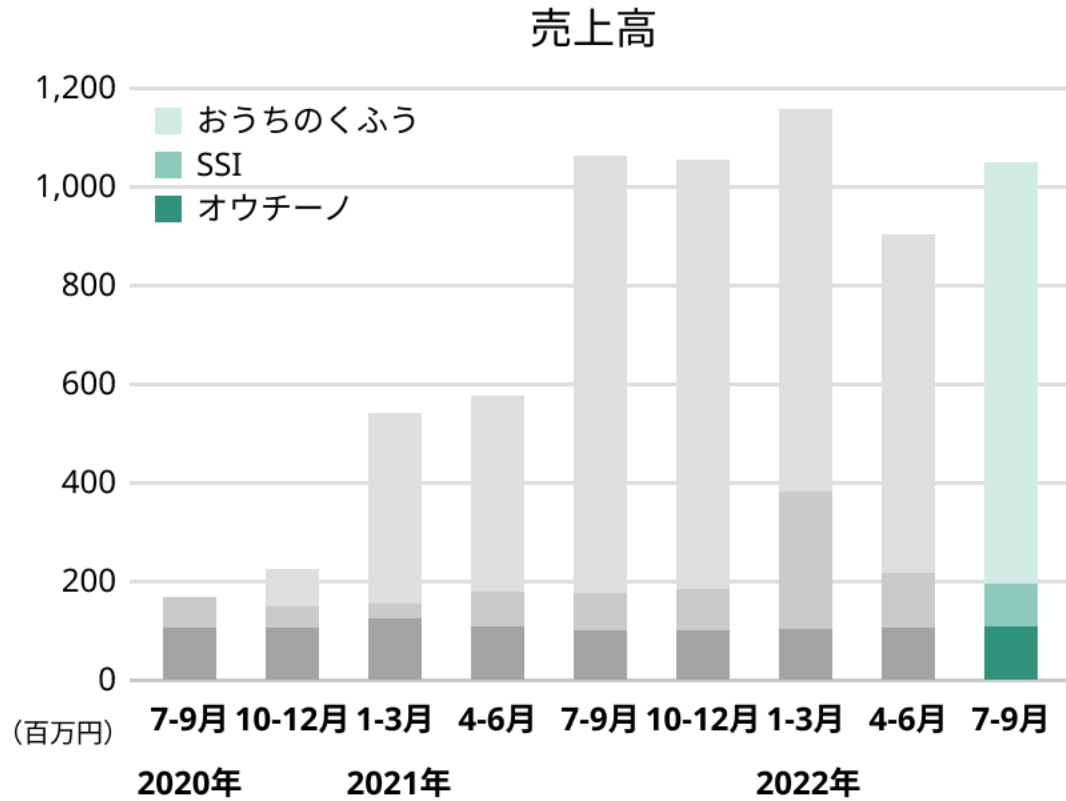


ライフイベント事業



住まい領域（ハイアスを除く） 業績※ 四半期推移

- ・ オウチーノはツールの拡販に向けた営業人員増強に伴い、前四半期比で増収減益
- ・ SSIは主力のハワイコンドミニウム仲介事業において、円安や金利上昇等による買い控えが発生、前四半期比で減収減益
- ・ おうちのくふうの買取再販事業は市況悪化に伴い早期値下げを実施、前四半期比で増収減益

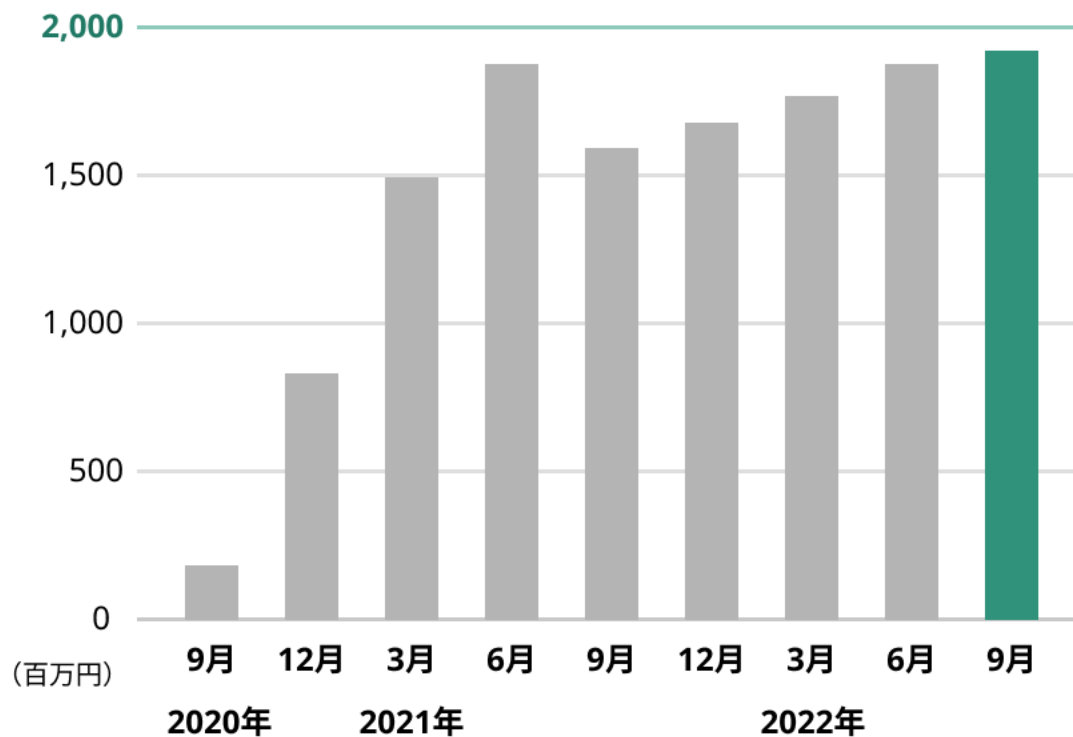


※(株)オウチーノ、(株)SSI、(株)おうちのくふうの3社単純合算ベース（一部、グループ内取引含む）。

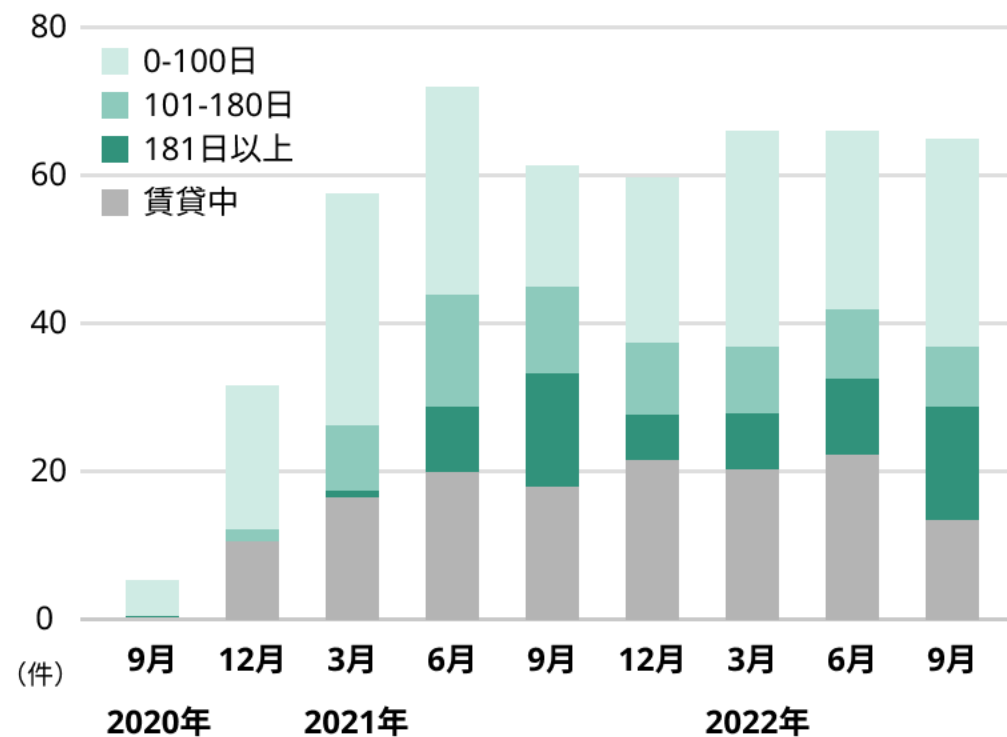
買取再販事業の在庫保有状況

- 7-9月の粗利益率は9.8%（4-6月は13.2%）、9月末時点の在庫回転日数※は160日（6月末時点は173日）
- 在庫金額は20億円を目安として仕入れを続けてきたが、市況を鑑みて今後の仕入れを抑制し、手元資金の拡充へ

在庫金額



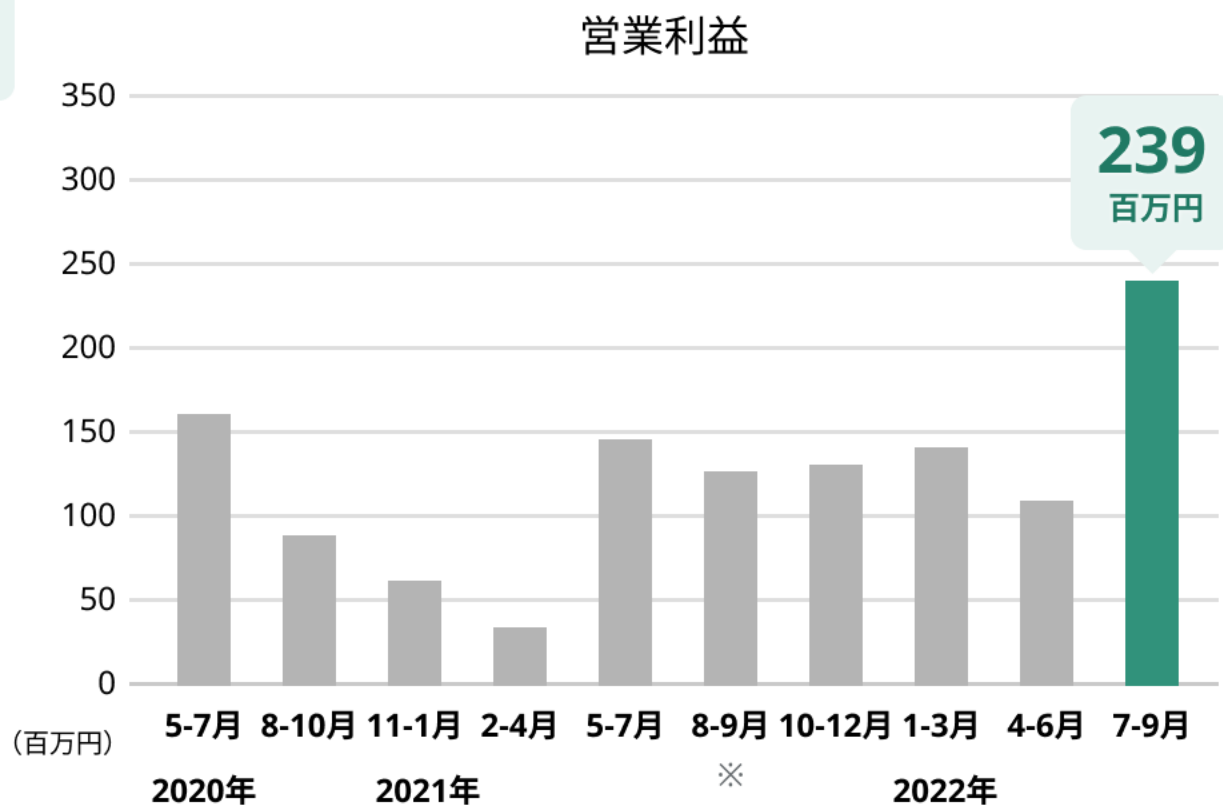
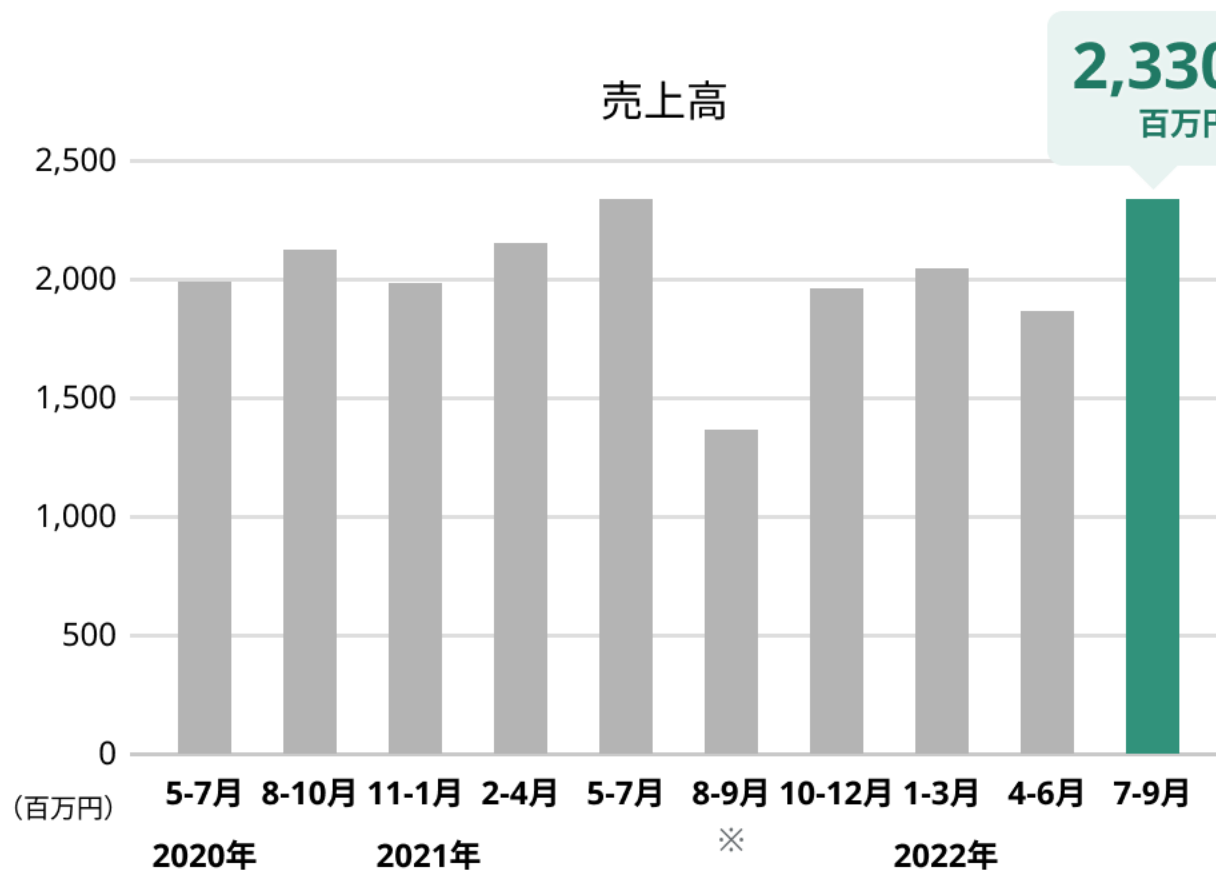
在庫日数分布



※ 2022年9月期より従来の開示（平均在庫回転期間=当該期間に販売した物件の平均保有期間）から算出方法を下記に変更。

在庫回転日数=平均在庫金額/物件販売金額（賃貸物件に係る金額を除く。物件販売金額は当四半期の日割り金額）

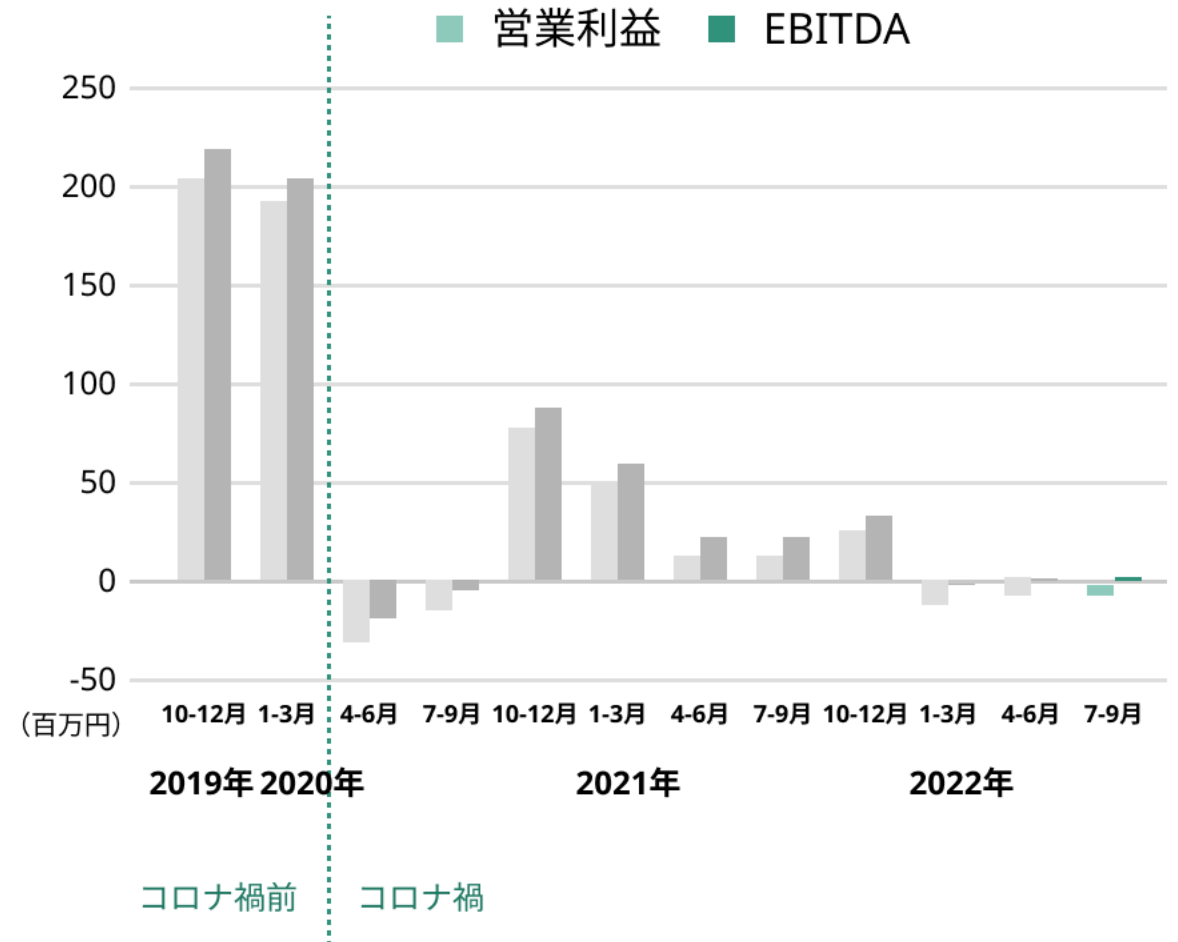
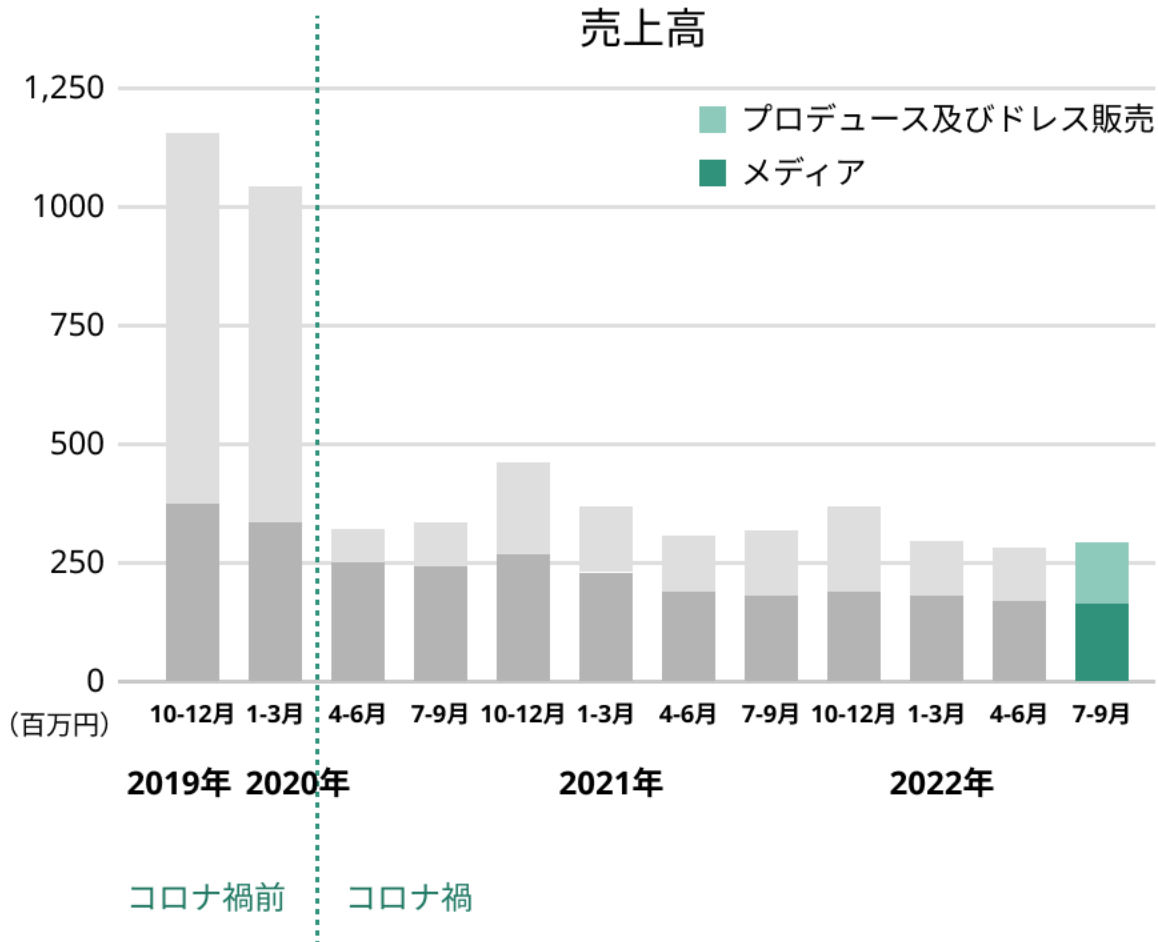
- ・ 同社は「コンサルティング事業」と「建築施工事業」の2セグメントで構成
- ・ 建築施工事業において、注文住宅の引渡しが7-9月に集中し、当四半期の業績に寄与



※ 決算期変更に伴う変則決算のため、2021年8月1日～2021年9月30日(2ヶ月間)の実績。

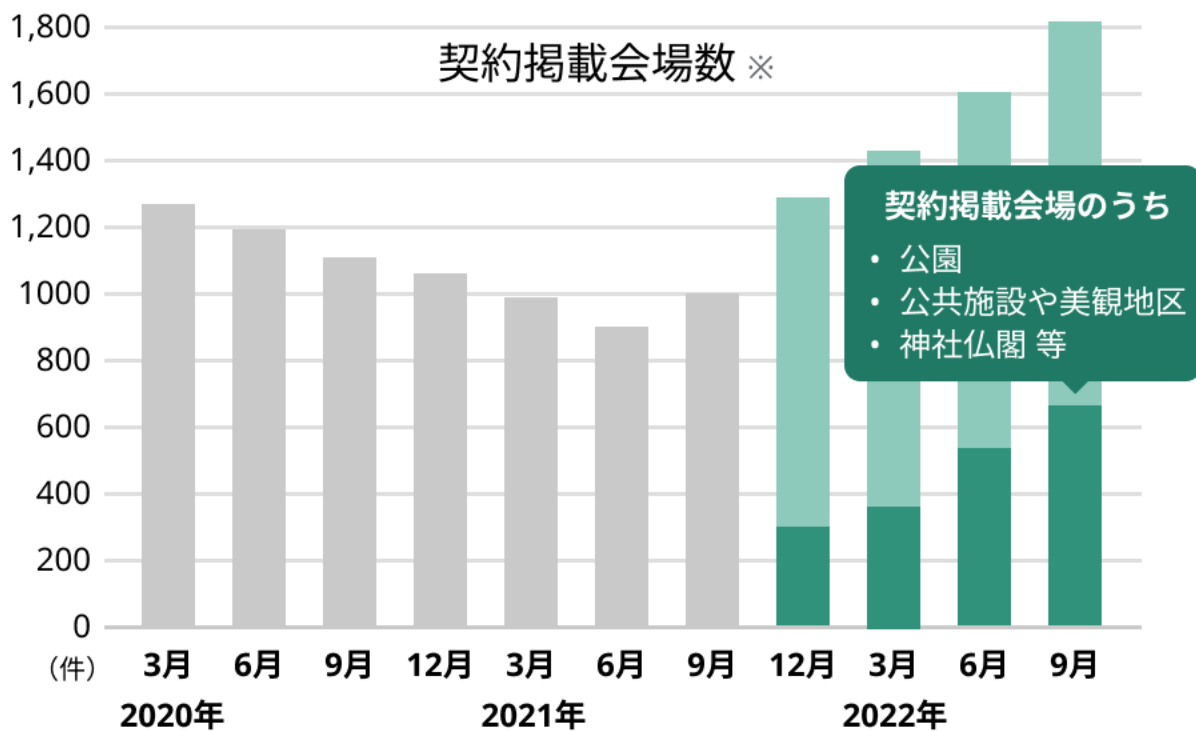
結婚領域 業績 四半期推移

- 当四半期の営業利益は赤字となるも、通期は黒字で着地
- 業績は横ばいが続くが、有料広告掲載会場数は7月を底に回復傾向



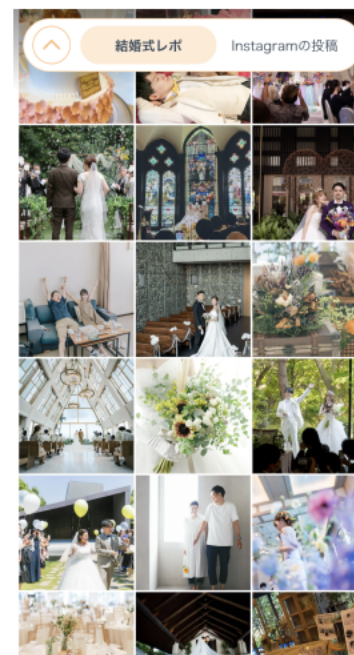
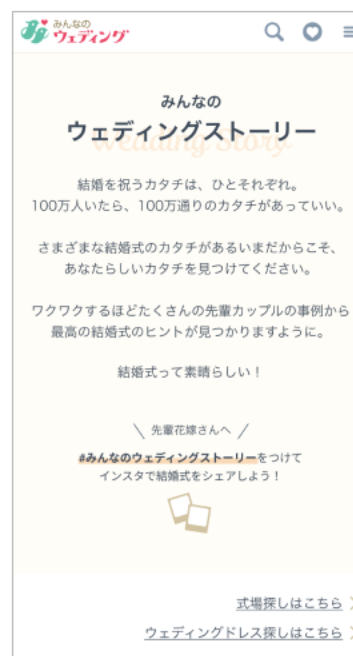
- 「Any place」「Any plan」をコンセプトに、プロデュース契約会場数が計画通りに伸長
- 2023年9月期は結婚式の事例コンテンツや相談エージェント機能の拡充に注力し、ユーザーに対する新たな結婚式の提案とプロデュースの強化へ

いわゆる結婚式場“以外”の会場も増強



事例コンテンツの拡充を推進

事例コンテンツを通じて、全国各地の結婚式プランを掲載する



※ 有料広告掲載会場またはプロデュース契約会場の合計（重複契約会場は1カウントとする会場ユニーク数）。

本資料の作成に当たり、当社は当社が入手可能な情報の正確性や完全性に依拠し、前提としていますが、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。また、発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社として、その達成を約束するものではありません。当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化や顧客のニーズ及びユーザーの嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって、大きく差異が発生する可能性があります。なお、当社は、新たな情報や将来の事象により、本資料に掲載された将来の見通しを修正して公表する義務を負うものでもありません。

お問い合わせ

コーポレート・コミュニケーション部 IR担当

E-mail : ir@kufu.co.jp HP : <https://kufu.company/>